

市報

2026
No.752

4.10

ひたちなか

- 2 第4次総合計画スタート
- 3 企業版ふるさと納税による寄付をいただきました
未来へ広がるひたちなか地区
- 4 スマホで市報が読めるマチイロをご利用ください
こらぼ DE まなぼ～学びのひろば～
- 5-8 令和8年度主要施策、市予算
- 9 市税等納期限のお知らせ、奨学金返還支援
- 10-11 暮らしの情報
- 12 公共施設の愛称が決まりました

発行 ひたちなか市広報戦略課 ☎029(273)0111
編集 〒312-8501 ひたちなか市東石川2丁目10番1号



みんな
で描く
新しい
ミライ

4月2日 津田運動ひろばにて

第4次総合計画スタート



総合計画は、ひたちなか市が目指す将来都市像やまちづくりの基本的な考え方を示すとともに、さまざまな分野の施策と目標を体系化し、総合的・計画的に市政運営を行うための市の最上位計画です。令和8年度から令和15年度までを計画期間とする第4次総合計画

は、大きく基本構想と前期基本計画で構成されています。少子高齢化や人口減少に伴う多様な課題に対応するため、これまで本市が育んできた市民の皆さまとの協働を基盤に、市民ワークショップなどを通じた対話を重ねて策定しました。

【問合せ】政策秘書課 ☎ 273-0111

基本構想の将来都市像 暮らしをデザインできる、職住育共創のまち



前期基本計画の構成

前期基本計画は、基本構想で定めた将来都市像の実現に向けて、計画期間8年の内、前期4年間(令和8～11年)で取り組む具体的な施策を定めたものです。



基本構想

前期基本計画

● 大綱

6つの分野(安全・安心、産業、福祉、子育て・教育、都市・生活環境、市民交流)に体系化した「施策の大綱」をまちづくりの柱として位置付けます。

● 強化プロジェクト

各大綱で定めた施策の効果を高めるための2つの強化プロジェクトを設定しています。

- ① 市民との共感を育む情報発信
- ② シビックプライドの醸成

● 共創の推進

第4次総合計画では、これまで取り組んできた「協働」のまちづくりに加え、まちづくりの多様な主体が対等な関係の中で対話を重ね、新たな価値をともに創り出す「共創」の視点を取り入れながら、「職」「住」「育」の環境をバランスよく整え、自分らしい暮らしを設計できるまちづくりを推進します。

令和8年度の取組

- 第4次総合計画の策定過程で実施してきた市民ワークショップ「未来デザイン会議」を共創に結びつける機会として継続・発展
- 市民主体のイベント開催、民間事業者との連携・共創による、中心市街地の機能や価値を高める取組を実施
- 多様な主体が参画する産学官金言連携組織を通じた地域課題の解決

具体的な「共創」の取組は、今後も市報等でお知らせします。ぜひ積極的にご参加ください。



企業版ふるさと納税による寄付をいただきました 寄付額 1億円 JX金属株式会社

市では、企業の皆さまと連携してまちづくりを進めるため、企業版ふるさと納税による寄付を受け付けています。そして、寄付に対する感謝の気持ちとして、企業へのベネフィットを用意しています。



JX金属株式会社

本社所在地 東京都港区虎ノ門二丁目10番4号 オークラ プレステージタワー
応援事業 「ウェルカム! こだわりさん。」ひたちなか市移住・定住促進事業、芸術文化振興事業、防犯灯設置・維持管理事業、コミュニティ施設地域運営事業



カッパーくん

JX金属は、スマートフォンや自動車など、私たちの暮らしを支える製品に欠かせない先端材料の製造・開発を行っている会社です。常陸那珂工業団地に立地するひたちなか新工場では、生成AIの発展に伴い需要が拡大している半導体に使われる金属材料を取り扱っています。高い技術力を生かし、品質にこだわったものづくりを進めるとともに、資源を大切に使う金属リサイクルにも取り組み、循環型社会の実現を目指しています。



ひたちなか新工場開業式

企業PR

当社のルーツは、1905年に現在の日立市で開業した「日立鉱山」にあります。開業からわずか数年で日本有数の銅山へと成長し、茨城を起点に事業を拡大してきました。そこで培われた技術と精神は現在まで受け継がれ、資源開発、金属製錬、先端材料の製造・開発、金属リサイクルへと、事業はグローバルに広がっています。

当社が創業以来大切にしてきた「共存共栄」の精神のもと、創業当初から地域社会との協調と信頼関係の構築に力を注いできました。この精神を未来へとつなぐ新たな拠点として誕生したひたちなか新工場から、最先端のものづくりを通じて、世界へ新しい価値を発信していきます。

市への応援メッセージ

当社は、この地で新たに事業を行う企業として、地域の皆さまとともに発展していきたいと考えています。事業活動を通じた雇用の創出や環境への配慮はもちろん、未来を担う子どもたちが、夢や可能性を広げていける次世代育成の取り組みも大切にしています。イベントや交流の場への支援を通じて、まちのにぎわいづくりにも力を尽くしていきます。

地域の一員として市民の皆さまとのつながりを大切に、「JX金属がひたちなかにきてよかった」と思っただけの企業を目指していきます。



企業立地と雇用創出の最前線 未来へ広がるひたちなか地区

さらなる産業の集積で、地域に活力を

ひたちなか地区は、本市と東海村にまたがる面積1,182haの広大な開発地。かつては米軍の水戸対地射撃場跡地であったこの地で、国や県、東海村と連携してまちづくりを進めています。

製造業を中心とした「ものづくりのまち」として発展してきた本市ですが、近年は高速道路網や茨城港常陸那珂港区の整備が進み、産業の集積が図られ、ひたちなか地区に多くの企業が立地しています。

平成31年に常陸那珂工業団地の分譲が完了し、新たな工業用地の確保が課題となっていたことから、現在、茨城県と連携して工業団地の拡張事業を進めており、さらなる産業の集積や新たな雇用の創出につながる企業の誘致を目指しています。

産業ゾーン／常陸那珂工業団地



▶ 先端技術を中心とした産業拠点

常陸那珂工業団地は、平成6年に分譲を開始して以降、先端技術産業を中心とした企業立地が進み、現在は約3,000人が就業する県内有数の産業拠点です。茨城港常陸那珂港区や高速道路に近接する交通アクセスの良さ、広大な敷地を有するなど、他の地域にはない強みが評価され、世界的にも有名な製造業が立地しています。

今後、さらなる企業立地が見込まれており、新たな雇用の創出や地域経済の発展が期待されます。



【立地企業】タツノ、日立建機、カーレボ、桃栄金属工業、タイカ、川崎製作所、ウミノ、茨城水産、高周波熱錬、大友ロジスティクスサービス、エナリスパワー、西野工業、高木製作所、西野精器製作所、日立ハイテック、JX金属、小松製作所、JERA等

港湾ゾーン／茨城港常陸那珂港区



▶ 高速道路網を活かした国際物流拠点

常陸那珂港区は、北関東の玄関口としての役割を持つ重要港湾として、着々と整備が進められています。臨港地区に大型建機メーカーや物流業など多くの企業が進出するとともに、北関東自動車道に直結していることから、建設機械や完成自動車の輸出拠点として発展してきました。

コンテナ貨物を中心に取扱貨物量が堅調に推移しているほか、近年は国内外の大型クルーズ船の寄港も増えているなど、北関東の地域経済を支える港としてさらなる発展が見込まれています。



いつでもどこでも、スマホで市報が読める 無料アプリ「マチイロ」をご利用ください

- 拡大縮小ボタンで直感的に簡単操作♪
- 紙面にある二次元コードから直接リンクHPへ
- 広報紙を13言語と、やさしい日本語に翻訳できる



今すぐダウンロード→



【問合せ】広報戦略課 ☎ 273-0122



ひたちなか海浜鉄道からのお知らせ

湊線&無料シャトルバスでネモフィラを見に行こう

運行日 4月11日(土)～5月6日(水)の毎日

運行区間 湊線阿字ヶ浦駅～国営ひたち海浜公園海浜口(約10分)

運行時間 湊線の阿字ヶ浦駅発着にあわせた午前9時～午後5時の間

※海浜公園開園時刻変更時は増便予定です。バスの時刻表など詳しくはひたちなか海浜鉄道HPをご覧ください。



▲詳細

特別価格!

種類	発売額	発売箇所
海浜公園入園券付 湊線1日フリー切符 (海浜公園季節料金)	大人1,200円、 シルバー(65歳以上)1,100円	勝田駅湊線窓口、 那珂湊駅
湊線1日フリー切符	大人700円、小人350円	勝田駅湊線窓口、 那珂湊駅、各駅券売機

※小中学生は海浜公園の入園が無料のため、「湊線1日フリー切符」をご利用ください。1日フリー切符なら、1日に何度でも乗り降りができます。沿線の観光スポットやお店を巡るほどお得になりますので、ぜひご利用ください。

自治会員限定! 湊線回数券を発売しています

対象 市内の自治会に加入している方 発売期間 令和9年2月28日(日)まで

発売額 11枚綴りの回数券を、10枚分の運賃で発売 ※有効期間は購入日から6ヶ月

購入方法 勝田駅湊線窓口または那珂湊駅で、申込書に必要事項を記入して購入

【問合せ】ひたちなか海浜鉄道(株)那珂湊駅 ☎ 262-2361

スマイルあおぞらバス 回数券 割引販売

ページID 1015220

交通費の負担を軽減することにより家計を応援するため、「スマイルあおぞらバス」回数券を割引価格で販売します。

販売期間 4月24日(金)～

※予算額に達し次第、販売終了します

販売価格 1セット11枚綴り600円(通常価格1,000円)

販売場所 ▼茨城交通(ノンステップバスの5コース)

スマイルあおぞらバス車内、勝田営業所・那珂湊営業所窓口 ▼さくら交通(ワゴン車の3コース)

スマイルあおぞらバス車内

注記

○いずれの事業者から購入しても、スマイルあおぞらバス8コースすべてで利用可能です。

○おひとりさま1回の購入につき、1セットのみの販売となります。

○購入は現金のみです。できるだけ

お釣りの出ないようご協力をお願いします。



【問合せ】プロジェクト推進課 ☎ 273-0121

こらぼDEまなぼ～学びのひろば～ 受講生募集

ページID 1016398

A 中学英語で伝えるおもてなし観光英語
～ひたちなかの魅力、英語で伝えよう～
木曜日 19:00～21:00
講師 茨城キリスト教大学助教 澤井 萌

回	開催日	講義概要
1	6/4	自己紹介・おすすめする英語フレーズの紹介
2	7/2	ひたちなかのグルメをおすすめしてみよう
3	8/6	勝田駅から海浜公園へどうやっていけばいいの？
4	9/3	寺と神社はどう違う？ほしいも神社でおまいりしてみよう
5	10/8	観光地の魅力を伝えよう！

C 水戸藩の三傑を語る
～光圀・斉昭・東湖～
土曜日 10:00～12:00
講師 茨城大学名誉教授 鈴木 暎一

回	開催日	講義概要
1	6/13	水戸藩のあゆみの概略 光圀の青少年時代
2	7/11	光圀と『大日本史』の編纂 光圀とその周辺
3	9/19	斉昭と藩政改革 斉昭の多芸多才ぶり
4	10/10	斉昭と井伊直弼 東湖の政治活動と安政大地震
5	11/14	東湖の人間像 水戸藩の特色 -まとめ-

B 私たちの悩みの9割は「人間関係」
～対人スキルを上げる発達臨床心理学エッセンス～
土曜日 10:00～12:00
講師 常磐大学助教 海老名 悠希

回	開催日	講義概要
1	6/6	プロローグ:「他者」のお陰で作られる「自己」
2	7/4	他者と交流する「こころ」の構造と発達について
3	8/29	一生の中で、他者と「どのくらい」「どんな質の」交流して生きるか
4	9/12	苦手な「あの人」との付き合い方を考える
5	10/3	他者として「心地良い」自分であるために日頃からできる工夫について

D 発達障害(神経発達症群)の理解と支援
講師 茨城女子短期大学教授 安藤 みゆき
土曜日 10:00～12:00

回	開催日	講義概要
1	10/31	最新の発達障害の捉え方 -「発達障害」から「神経発達症群」へ-
2	11/7	脳の多様性と発達障害 -障害になるかどうかは、生きている場所と時代による-
3	11/21	就学前の具体的な支援方法と保護者・支援者に必要なマインドセット
4	11/28	発達障害の生きづらさ -二次障害を防ぐ-
5	12/5	発達障害の特性を持っている子ども・大人が、自分の可能性を思う存分に発揮して生きていくために必要なこと

★A～D共通

場所 ふあみりこらぼ(石川町11-1)

対象 市内に居住または通勤・通学している16歳以上の方

定員 各講座40人 ※応募多数の場合抽選

費用 1講座(5回分)につき2,500円 令和8年度から参加費を改定しました

※初回出席時に現金で納入。納入後の返金不可。

申込 5月12日(日) (当日消印有効)までに、電子申請または往復はがき

※1人で複数講座の申込可、ただし受講権利の譲渡不可。24時間受付可能で便利な「電子申請」による申込にご協力ください。結果は5月27日(日)までに通知します。

注記 天候など、やむを得ない理由で日程等の変更や開催中止になることがあります。また、市HP等に講座中の写真を掲載する場合があります。

電子申請▶



〒312-0057 85円 往信	返信の裏面 記入不要 ※結果をご案内	往信の裏面
石川町11-1 学びのひろば 担当 行	〒000-0000 申込者の郵便番号 85円 返信	①氏名(フリガナ) ②年齢 ③性別 ④郵便番号 ⑤住所 ⑥電話番号 ⑦メールアドレス (お持ちの方のみ) ⑧受講希望講座 (複数申込可)
	申込者住所 申込者氏名 ※この裏は白紙	

【問合せ】生涯学習課 ☎ 272-6301

令和8年度の主要施策

(令和7年度補正計上分を含む) **新** 令和8年度新規事業 **★** 事業内容を詳しく説明するもの

1 日常の備えと防災・危機管理体制の充実市民の安全安心な暮らしを守るまちづくり



- ★集中豪雨対策事業……………20億4,910万円
- ★配水幹線更新事業……………6億9,789万円
- ★災害時重要給水施設配水管更新事業……………6億5,369万円
- 下水浄化センター整備事業……………6億3,000万円
- 污水管きよ等点検事業⑩……………1億8,900万円
- 広域消防運営事業……………8,770万円
- 地域防災力強化事業……………3,049万円

集中豪雨対策事業 【担当】河川課
「中丸川流域における浸水被害軽減プラン」に基づき、国や県と連携しながら河川や下水道の整備を進めるとともに、地元の住民や企業と一体となって流域全体での治水対策を推進します。

配水幹線更新事業 【担当】上下水道局
上坪浄水場から主に勝田地区へ配水する重要な配水幹線(口径700mm)が布設から50年以上が経過し耐震性も低い管路であることから、災害に強い強靱な耐震管に更新する事業を計画的に進めます。

災害時重要給水施設配水管更新事業 【担当】上下水道局
市役所や病院、災害時に指定避難所となる学校や行政施設などの災害対応拠点となる重要施設に接続する配水管について、災害に強い強靱な耐震管に更新する事業を計画的に進めます。

2 地域産業の振興と持続的な経済活力の創出



- ★ふるさと納税推進事業……………2億4,904万円
- ★茨城港常陸那珂港区整備事業……………2億4,285万円
- ★中小企業支援事業……………2,816万円
- 観光促進事業……………1,000万円
- 地域産業活性化事業……………913万円
- ほしほ振興事業……………658万円
- 魚食普及推進事業……………295万円

ふるさと納税推進事業 【担当】プロジェクト推進課
個人版ふるさと納税では、令和7年12月末時点で20,000件以上のご寄付をいただき、寄付額は最多となる4億円を上回りました。引き続き、関係機関や返礼品協力事業者、地域おこし協力隊とも連携しながら、地域産品や体験型など、本市ならではの返礼品の拡充に努め、市の魅力発信や産業の活性化、寄付受入件数の増加による自主財源の確保につなげます。

茨城港常陸那珂港区整備事業 【担当】プロジェクト推進課
取扱貨物量についても堅調に推移しており、令和6年のコンテナ取扱貨物量は2年連続で過去最高を更新しました。引き続き、県や東海村等と連携しながら、荷主企業等を対象としたセミナーの開催や国内外へのポートセールス、コンテナ貨物集荷促進事業に取り組み、更なる港湾の利用促進に努めます。

中小企業支援事業 【担当】商工振興課
産業活性化コーディネーターや商工会議所等と連携した伴走支援を継続するとともに、生産性向上を図るため、販路開拓、人材の育成・確保などへの補助を継続し、事業者の積極的な取組を支援します。

3 誰もが健やかに暮らせる福祉と健康づくりの推進



- ★発達支援事業……………5,560万円
- 後期高齢者保健事業……………3,946万円
- 地域医療連携強化事業……………3,344万円
- ★RSウイルス母子免疫ワクチン接種事業⑩……………2,480万円
- 障害者福祉事業……………528万円
- ★予防接種事務デジタル化事業⑩……………55万円

発達支援事業 【担当】子ども未来課
本市の発達支援の拠点である「みんなの未来支援室」について、社会福祉協議会が実施している発達支援教室と統合・再編することにより、発達に課題を抱える子どもとその保護者に対して、相談支援から療育支援までを一元的かつ効果的に提供します。

RSウイルス母子免疫ワクチン接種事業⑩ 【担当】健康推進課
新たに令和8年度より「RSウイルス母子免疫ワクチン」が定期A類に位置付けられることから、医師会と連携し、円滑な接種体制の整備に努めます。

予防接種事務デジタル化事業⑩ 【担当】健康推進課
国は令和10年度までに、予防接種事務のデジタル化を全国の自治体で進める方針を示しており、本市においては、予診票の電子化や接種記録の管理、費用請求のオンライン化により、市民の利便性向上と医療機関の業務効率化を図るため、県内初の先行自治体として市内約20の医療機関と連携し、令和8年9月からの開始に向けて取り組みます。

施政方針に基づくまちづくりの6つの柱

4 子育て環境の充実と生涯にわたる学びの推進



- ★ICT教育推進事業……………8億6,632万円
- 放課後児童対策事業……………8億498万円
- 小中学校給食室改修事業……………5億5,851万円
- 特別支援教育事業……………1億6,508万円
- 子育て支援センター運営事業……………8,290万円
- ★保育施設等整備事業……………5,733万円
- 子ども家庭センター運営事業……………3,956万円
- 部活動地域展開事業……………3,833万円
- 教育環境整備事業⑩……………2,660万円
- ★不妊治療費助成事業⑩……………800万円

ICT教育推進事業 【担当】学校管理課
令和2年度に整備した1人1台のタブレット端末を更新します。

保育施設等整備事業 【担当】幼児保育課
つた保育所内に設置している「子育て支援センターひまわり」において、同センターの拠点機能を強化するため、移転先となる佐野幼稚園の空き教室の改修工事を行います。

不妊治療費助成事業⑩ 【担当】子ども未来課
医療保険適用の治療と併せて実施する先進医療について、新たにその費用の一部を助成することにより、不妊に悩む夫婦の経済的負担の軽減を図ります。

5 快適な暮らしを支える生活環境と都市基盤の整備



- ★新中央図書館整備事業……………17億6,398万円
- 土地区画整理事業(繰出金)……………13億6,974万円
- コミュニティ交通運営事業……………1億5,716万円
- ★湊線支援事業……………1億4,837万円
- 空き家・空き地等対策事業……………5,293万円
- 資源循環による持続可能なまちづくり推進事業……………3,673万円
- ★東中根高場線整備事業……………650万円

新中央図書館整備事業 【担当】中央図書館
建築工事等を進めるとともに、幅広い世代の方に活用していただける魅力的な図書館となるよう、運営面についての検討を進めます。

湊線支援事業 【担当】プロジェクト推進課
令和7年12月に、持続的な鉄道サービスの提供に資する支援を位置付けた「湊線鉄道事業再構築実施計画」について、国の認定を取得しました。今後は、国の支援制度を活用しながら、阿字ヶ浦駅からの延伸事業を進めるとともに、既存区間における安全で安定した運行を確保するための設備投資や、利用環境の整備などを通じて、鉄道の利便性向上を図ります。

東中根高場線整備事業 【担当】道路整備課
未整備区間の事業化に向けて、概略設計等を進めます。

6 多様なつながりで支え合う地域コミュニティの推進



- ★公共施設マネジメント推進事業……………10億1,760万円
- コミュニティ活動推進事業……………2億794万円
- ★新本庁舎建設事業⑩……………3,010万円
- 多文化共生のまちづくり推進事業⑩……………1,345万円
- ★共創推進事業……………985万円
- 行政情報発信事業……………350万円
- 自治会活動支援・加入促進事業……………270万円
- 協働のまちづくり推進事業……………47万円

公共施設マネジメント推進事業 【担当】資産経営課
公民連携による一元管理の手法である「公共施設等包括管理業務委託」を導入し、公共施設の安全性を確保します。

新本庁舎建設事業⑩ 【担当】資産経営課
令和7年11月に「基本構想」を策定し、建設の必要性をはじめ、基本理念や基本方針など、プロジェクトの骨格や整備方針を整理しました。今年度は、「基本計画」の策定に着手し、建設に向けた諸条件等について検討します。

共創推進事業 【担当】プロジェクト推進課
○ファン共創事業 地域おこし協力隊を活用しながら、行政とファンがまちの未来についてともに考えるワークショップの開催や、ファン同士をつなぐ手法の検討などを進めます。
○未来デザイン会議開催事業 まちの未来について、市民や各分野の方々との対話を重ねてきた「未来デザイン会議」を共創に結びつける機会として継続・発展させていきます。
○中心市街地活性化推進 市民主体のイベントの開催や民間事業者との連携・共創により、滞在・交流・活動を生み出す中心市街地の機能や価値を高め、賑わいと魅力の創出につなげます。

令和8年度 ひたちなか市予算

【問合せ】 財政課 ☎ 273-2496

第4次総合計画に掲げた将来都市像の実現に向け、行政としての役割を着実に果たしながら、地域の多様な主体との共創を通じて、本市ならではの新たな価値を生み出し、皆様とともに本市の更なる発展に力を尽くしてまいります。「ひとが咲くまち。ひたちなか」に込めた思いのもと、本市に関わるすべての方が自分らしさを発揮し、輝けるまちの実現を目指してまいります。

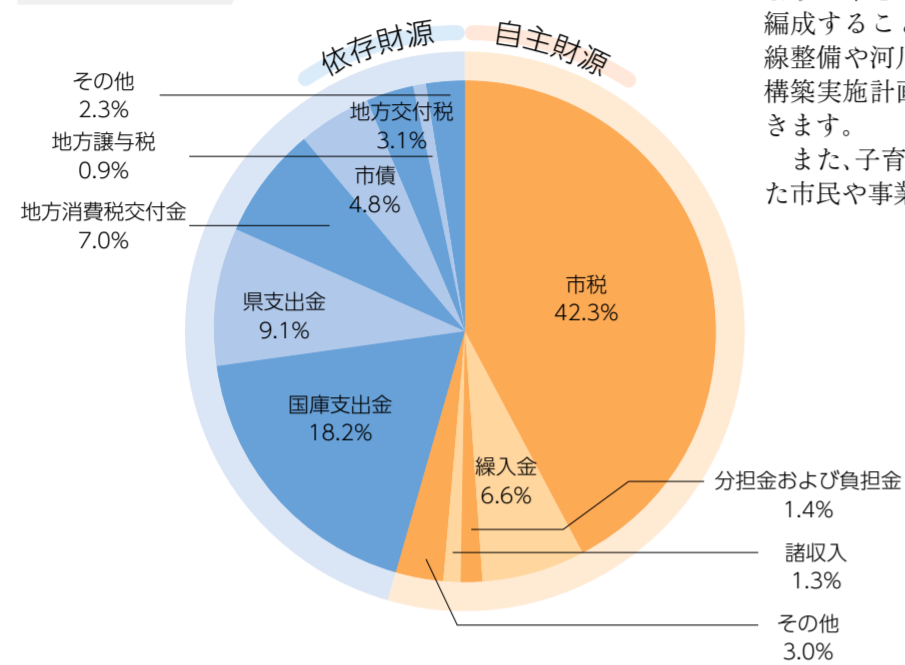


▲市HP

※各グラフおよび表において、端数処理の関係で合計に合わない場合があります。

一般会計 645億2,300万円

歳入予算



令和8年度の一般会計当初予算は、主要施策を着実に実施するとともに、第4次総合計画の始まるの年として、目指すべき将来都市像の実現に向け必要となる事業を執行できるよう、予算を編成することとしました。予算総額は前年度比16億7,400万円増の645億2,300万円です。雨水幹線整備や河川改修、冠水対策、土地区画整理事業などに引き続き取り組むほか、湊線鉄道事業再構築実施計画に位置付けられている、延伸事業に係る詳細設計及び地質調査業務に取り組んでいきます。

また、子育て支援や商工振興に対する取組、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用した市民や事業者支援の取組を進めていきます。 ※主要施策の詳細については5面・8面をご覧ください。

自主財源

市税や分担金および負担金など市が自主的に収入できる財源。行政活動の自主性や安定性を確保するための財源。

- 市税 273億1,675万円 (前年度比 + 6億1,981万円)
 - 市民や企業に納めていただく市民税や固定資産税、軽自動車税など
- 分担金および負担金 8億9,985万円 (前年度比 △ 4億0万円)
 - 保育料保護者負担金や学校給食費保護者等負担金など
- 諸収入 8億6,728万円 (前年度比 + 1,060万円)
 - 中小企業特別融資制度預託金戻入金や高額療養費等医療福祉費返納金など
- 線入金 42億3,810万円 (前年度比 △ 2億1,151万円)
 - 市の貯金の取り崩し金など
- その他 19億4,432万円 (前年度比 △ 9,996万円)
 - 財産収入・寄付金・使用料及び手数料など

依存財源

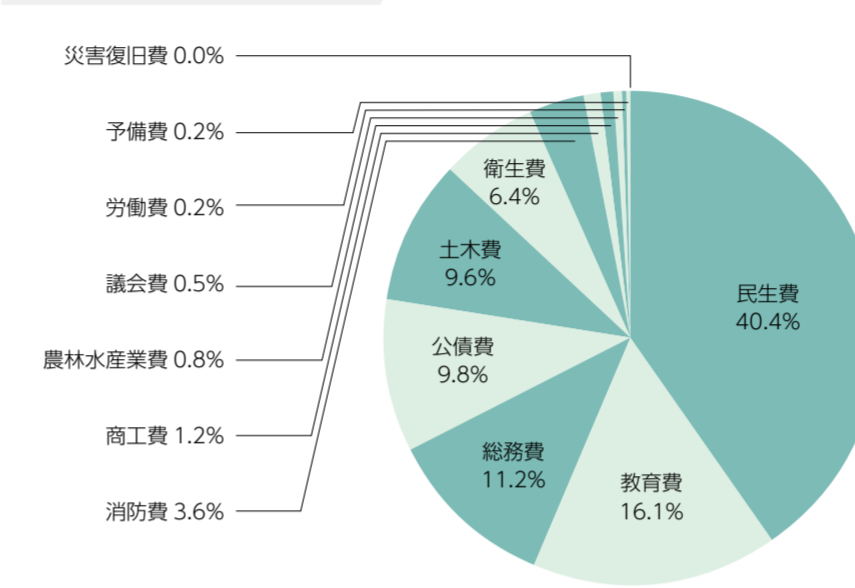
地方交付税や国庫支出金など、国・県から金額が定められていたり、割り当てられたりする財源。

- 国庫支出金 117億2,460万円 (前年度比 + 13億579万円)
- 地方交付税 20億2,900万円 (前年度比 前年度と同額)
 - 全国どこでも一定水準の行政サービスが行えるように、市町村の財政状況に応じて国から交付されるもの
- 地方譲与税 5億6,200万円 (前年度比 前年度と同額)
 - 国が代行して徴収し、地方に譲与する地方税(地方開発油戻り税、自動車重量税、森林環境税、特別とんがり税)
- 地方消費税交付金 44億9,100万円 (前年度比 + 3億7,500万円)
 - 消費税の一部を財源として県から交付されるもの
- 市債 30億7,970万円 (前年度比 + 1億670万円)
 - 事業を行うときや財源が不足した場合に国や銀行から借りのお金

市税内訳

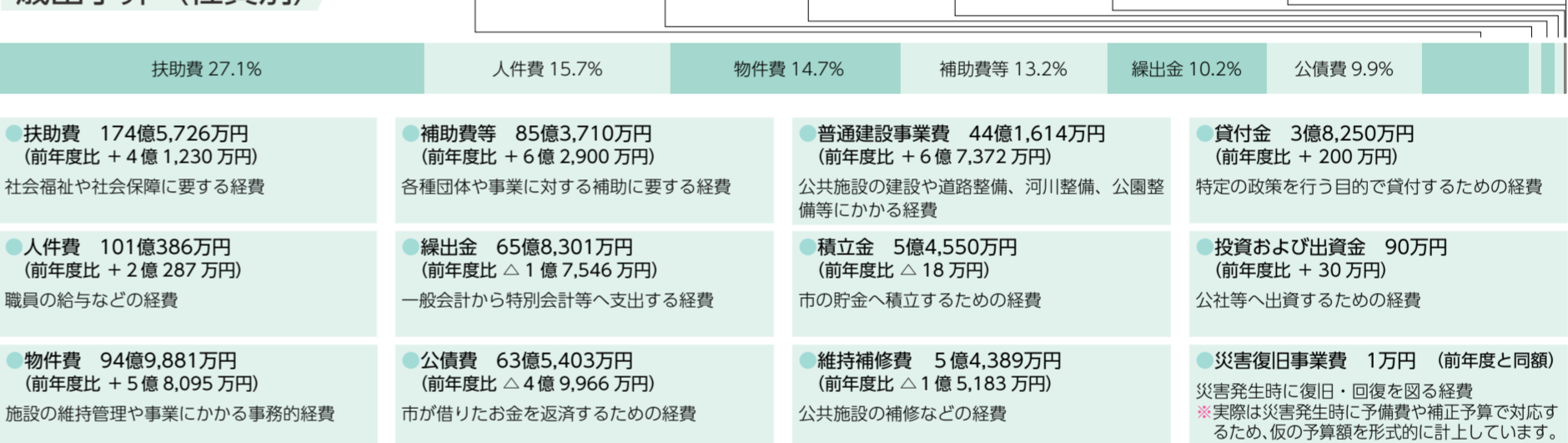
税目	令和7年度	令和8年度	増減
市民税	127億1,431万円	130億7,243万円	3億5,812万円
個人	100億4,139万円	105億4,269万円	5億130万円
法人	26億7,292万円	25億2,974万円	△1億4,318万円
固定資産税	106億5,167万円	108億5,601万円	2億434万円
軽自動車税	5億558万円	4億9,314万円	△1,244万円
市たばこ税	11億3,000万円	11億8,209万円	5,209万円
入湯税	387万円	428万円	41万円
都市計画税	16億9,151万円	17億880万円	1,729万円
合計	266億9,694万円	273億1,675万円	6億1,981万円

歳出予算 (目的別)



- 民生費 260億3,956万円 (前年度比 + 2億9,875万円)
 - 児童・高齢者・障害者福祉や生活保護などの経費
- 教育費 104億1,153万円 (前年度比 + 24億4,531万円)
 - 学校教育や図書館、生涯学習などの経費
- 総務費 72億2,435万円 (前年度比 △ 1億4,251万円)
 - 庁舎や財産の維持管理、戸籍管理などの経費
- 公債費 63億5,403万円 (前年度比 △ 4億9,966万円)
 - 市が借りたお金を返済するための経費
- 土木費 61億8,533万円 (前年度比 △ 5億5,811万円)
 - 道路や河川、公園などのまちづくりのための経費
- 衛生費 41億937万円 (前年度比 + 2億1,443万円)
 - 健康づくりや環境対策、ごみ処理などの経費
- 消防費 23億2,744万円 (前年度比 + 1億1,471万円)
 - 消防や火災予防、救急などの経費
- 商工費 7億8,742万円 (前年度比 △ 7,099万円)
 - 商工業振興や観光振興などの経費
- 農林水産業費 5億224万円 (前年度比 △ 9,859万円)
 - 農業や漁業の振興などの経費
- 議会費 3億4,970万円 (前年度比 △ 469万円)
 - 議会運営などの経費
- 労働費 1億3,204万円 (前年度比 △ 2,462万円)
 - 雇用対策などの経費

歳出予算 (性質別)



- 扶助費 174億5,726万円 (前年度比 + 4億1,230万円)
 - 社会福祉や社会保障に要する経費
- 補助費等 85億3,710万円 (前年度比 + 6億2,900万円)
 - 各種団体や事業に対する補助に要する経費
- 普通建設事業費 44億1,614万円 (前年度比 + 6億7,372万円)
 - 公共施設の建設や道路整備、河川整備、公園整備等にかかる経費
- 貸付金 3億8,250万円 (前年度比 + 200万円)
 - 特定の政策を行う目的で貸付するための経費
- 人件費 101億386万円 (前年度比 + 2億287万円)
 - 職員の給与などの経費
- 繰出金 65億8,301万円 (前年度比 △ 1億7,546万円)
 - 一般会計から特別会計等へ支出する経費
- 積立金 5億4,550万円 (前年度比 △ 18万円)
 - 市の貯金へ積立するための経費
- 投資および出資金 90万円 (前年度比 + 30万円)
 - 公社等へ出資するための経費
- 物件費 94億9,881万円 (前年度比 + 5億8,095万円)
 - 施設の維持管理や事業にかかると事務的経費
- 公債費 63億5,403万円 (前年度比 △ 4億9,966万円)
 - 市が借りたお金を返済するための経費
- 維持補修費 5億4,389万円 (前年度比 △ 1億5,183万円)
 - 公共施設の補修などの経費
- 災害復旧事業費 1万円 (前年度と同額)
 - 災害発生時に復旧・回復を図る経費
 - ※実際は災害発生時に予備費や補正予算で対応するため、仮の予算額を形式的に計上しています。

特別会計 507億4,094万円

会計区分	令和7年度予算額	令和8年度予算額	増減率	
一般会計	628億4,900万円	645億2,300万円	2.7%	
特別会計	国民健康保険	124億2,336万円	121億7,432万円	△ 2.0%
	後期高齢者医療	26億7,914万円	32億1,241万円	19.9%
	介護保険	138億5,719万円	144億3,966万円	4.2%
	東部第1土地区画整理	2億680万円	9,324万円	△ 54.9%
	東部第2土地区画整理	2億8,838万円	1億9,558万円	△ 32.2%
	佐和駅東土地区画整理	5億3,356万円	5億6,151万円	5.2%
	武田土地区画整理	4億5,297万円	6億840万円	34.3%
	六ッ野土地区画整理	9億9,657万円	7億9,763万円	△ 20.0%
	阿字ヶ浦土地区画整理	4億9,877万円	2億8,831万円	△ 42.2%
	船塚土地区画整理	1億3,919万円	1億6,285万円	17.0%
その他	奨学資金	1,718万円	1,785万円	3.8%
	地方卸売市場	5,259万円	6,298万円	19.8%
	墓地公園	5,313万円	5,660万円	6.5%
小計	321億9,883万円	326億7,134万円	1.5%	
企業会計	水道事業会計	60億8,021万円	74億8,208万円	23.1%
	下水道事業会計	112億2,471万円	105億8,752万円	△ 5.7%
合計	495億375万円	507億4,094万円	2.5%	
総計	1,123億5,275万円	1,152億6,394万円	2.6%	

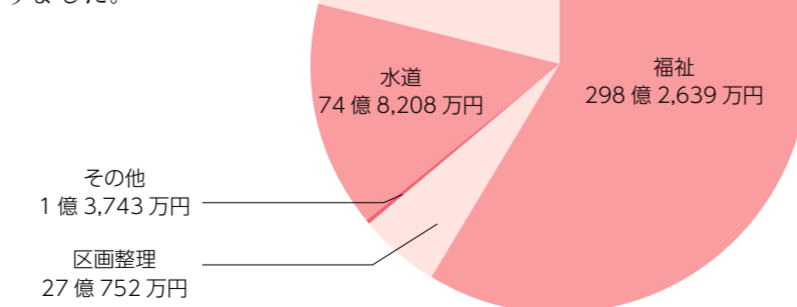
特別会計は、特定の事業を行う場合に、一般会計と区別して経理を明確にするために設置するものです。本市においては15会計を予算計上しています。15会計の令和8年度の予算額の合計は507億4,094万円で、前年度当初予算と比較すると2.5%の増となっています。

内訳を見ると、福祉関連会計では、国民健康保険事業特別会計は、事業費納付金の減少などにより前年度より減、後期高齢者医療事業特別会計においては、保険料納付金の増加などにより前年度より増、介護保険事業特別会計はサービス給付費の増加により増となり、福祉関連会計全体で8億6,671万円の増となりました。

区画整理事業会計は、7会計全体で4億871万円の減となりました。引き続き事業計画に基づき公益性の高い道路等の整備を重点的かつ効率的に進めています。

水道事業会計は、建設改良費の増などにより14億187万円の増となりました。

下水道事業会計は、建設改良費の減などにより6億3,720万円の減となりました。

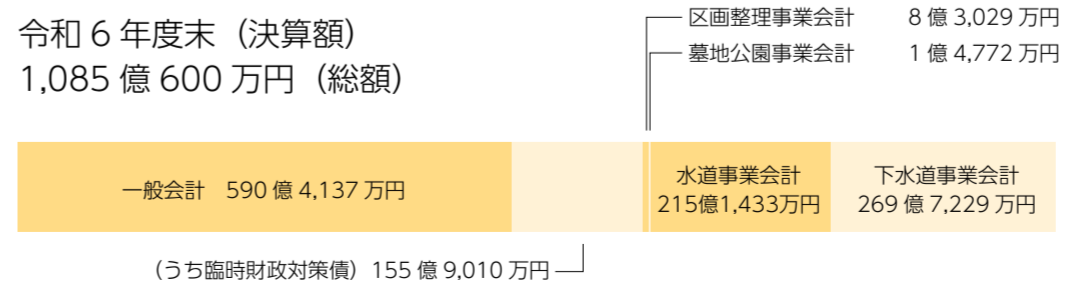
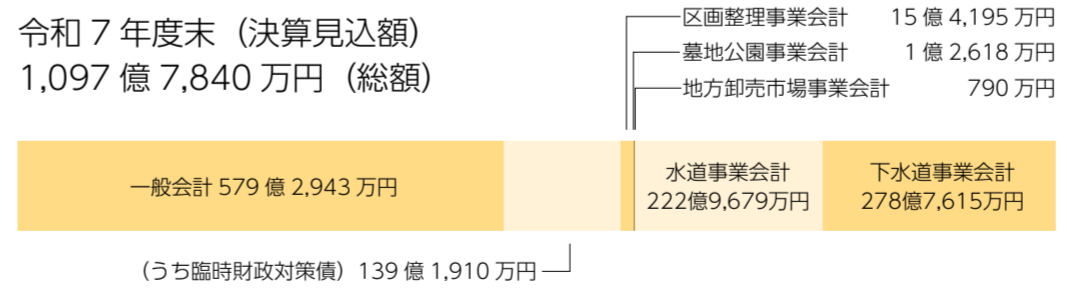


市債残高

市は、道路や学校などの公共施設を整備する場合、財源を確保するために借金(市債)をしますが、この借金には、施設を利用する次の世代にも負担していただき、世代間の負担のバランスをとる役割があります。

一般会計の借入残高には、臨時財政対策債分139億1,910万円が含まれています。

令和7年度末を令和6年度末と比較すると、一般会計において衛生債や臨時財政対策債が減、特別会計においては下水道事業会計が増となり、総額では12億7,240万円の増の1,097億7,840万円となる見込みです。 ※臨時財政対策債：地方交付税が全額交付されないため、その不足分を借り入れるもの



基金残高

基金は、家計における預貯金にあたるもので、急にお金が必要になつたり、収入(市税等)が落ち込んだりしたときに対応できるように備える財政調整基金や、市債返済のための積立金である市債管理基金、特定の目的のために設けた各種の基金があります。

令和8年度は、一般会計において財政調整基金と市債管理基金から合わせて約36億3,259万円の取り崩しを予定していますが、基金残高確保のため、できるだけ取崩額の縮減に努めます。

基金名	令和6年度末(決算額)	令和7年度末(決算見込額)
財政調整基金	30億50万円	25億7,427万円
市債管理基金	37億3,993万円	34億2,830万円
緑のまちづくり基金	2億6,463万円	2億5,318万円
公共用地取得基金	6億1,165万円	4億9,619万円
福祉ふれあい基金	5億934万円	3億6,313万円
湊線振興基金	4億7,821万円	6億5,595万円
魅力あるまちづくり基金	2億306万円	2億2,834万円
まち・ひと・しごと創生基金	4,255万円	1,890万円
その他	27億5,778万円	28億44万円
合計	116億765万円	108億1,870万円

※その他：文化振興基金、国際交流基金など



令和8年度 市税等納期限のお知らせ

ページID 1004422

納期限までに納付をお願いいたします。
納付方法については、市HPをご確認ください。

令和8年度 市税等納期限

固定資産税・都市計画税	1期 4/30	2期 7/31	3期 12/25	4期 3/1
軽自動車税	全期 6/1			
市県民税・森林環境税	1期 6/30	2期 8/31	3期 11/2	4期 2/1
国民健康保険税	1期 7/31	2期 8/31	3期 9/30	4期 11/2
	5期 11/30	6期 12/25	7期 2/1	8期 3/1



納期限一覧▶



納付方法▶



奨学金の返還を支援します

ページID 1002167

対象者	次の①～⑥の全てを満たす方 ①奨学金の貸与を受けて、学校(大学、専修学校等)を卒業した方 ②申請時にひたちなか市内に住所を有している方 ③市内で保育士、看護師、介護福祉士など医療福祉分野の専門職や中小企業に正規雇用され勤務する方(見込みの方も含む)、または起業した方や農業・漁業等の第一次産業に従事する方で1年以上継続している方 ④奨学金の返還を行っており、滞納がない方 ⑤市町村(特別区を含む)税の滞納がない方 ⑥他制度による奨学金を対象とした助成・補助を受けていない方
対象奨学金	○ひたちなか市奨学資金 ○日本学生支援機構 第一種・第二種奨学金 ○茨城県奨学資金、その他地方公共団体が貸与する奨学金
支援額	令和7年度に返還した奨学金の2分の1の額(上限10万円)
対象期間	初回の申請年度から最大8年間
申請	令和9年3月12日(金)(必着)までに、必要書類を教育政策課まで持参または郵送(〒312-8501 東石川2-10-1) ※募集要項や必要書類は、教育政策課で配布。市HPからもダウンロード可。
問合せ	教育政策課 ☎ 229-2414



民間アパートの家賃を補助します

ページID 1003173

対象者	民間賃貸住宅家賃補助の基準を満たし、市の審査後に対象の民間賃貸住宅の空き家に引越してできる方 ※詳しくは市HPをご確認ください
対象賃貸住宅	認定事業者が提供する家賃月額が5万円以下の住宅で、一定の要件を満たすもの。詳しくは住宅政策課で公開。
補助額等	補助額 家賃月額の2分の1(上限2万円) 補助期間 家賃補助開始月(令和8年7月)から最長5年間 交付時期 年4回(10、1、4、7月に前3カ月分ずつ交付)
募集件数	10件
申込方法	4月10日(金)～24日(金)に住宅政策課窓口で申込(郵送不可) ※申込書は、住宅政策課窓口で配布または市HPからダウンロード可。当選後の提出書類は、申込または説明会の際にご確認ください。
抽選会	申込多数の場合は抽選を行い、当選者を対象に説明会を実施します。 日時 5月1日(金) 午後2時～ 場所 市役所企業合同庁舎3階 第2会議室
申込	住宅政策課 ☎ 273-1496



第1期 はじめてのパソコン講座

ページID 1013529

番号	日程	コース	受講料
1	5/8(金) 5/15(金)	はじめてのパソコン2日間コース パソコンの基本、簡単な文書作成、インターネット	パソコンを初めて使う方向け 3,000円
2	5/9(土) 5/16(土)	基本からはじめるWord2日間コース 文書作成の基本、表の作成	文字入力ができる方向け 3,000円
3	5/21(木) 5/28(木) 6/4(木)	基本からじっくりExcel3日間コース 表計算の基本、グラフの作成	2日間コースに比べ練習問題を多めに、比較的ゆっくり進むコース 4,500円
4	5/22(金) 5/29(金) 6/5(金)	基本からじっくりWord3日間コース 文書作成の基本、表の作成	4,500円

時間 午前9時30分～午後4時30分(休憩あり) 場所 ワークプラザ勝田
対象 市内に在住・勤務・通学し、令和8年度末時点で満18歳以上の方
定員 各コース先着10人 ※3人未満で中止 使用環境 Windows11、Office2021 ※PC持込不可 申込 4月17日(金)午前9時～電子申請または電話でデジタル推進課 ☎ 273-0123 電子申請▶



令和8年度 带状疱疹定期接種

費用を一部助成します

ページID 1012770

期間	4月1日～令和9年3月31日
対象	①令和8年度内に下記の年齢になる方 ※3月末に個別通知済み
年齢	65歳 S36.4/2～S37.4/1
年齢	70歳 S31.4/2～S32.4/1
年齢	75歳 S26.4/2～S27.4/1
年齢	80歳 S21.4/2～S22.4/1
年齢	85歳 S16.4/2～S17.4/1
年齢	90歳 S11.4/2～S12.4/1
年齢	95歳 S6.4/2～S7.4/1
年齢	100歳 T15.4/2～S2.4/1

②60～64歳で、ヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に障害があり日常生活がほとんど不可能な程度の障害を有する方 ※個別通知の対象外です。ヘルス・ケア・センターにご相談ください。

費用 接種費用は医療機関により異なります。

ワクチンの種類(いずれかを選択)	接種回数	市助成額
生ワクチン(乾燥弱毒生水痘ワクチン「ビケン」)	1回	3,000円を1回
組換えワクチン(シングリックス)	2回	6,000円を2回

【問合せ】健康推進課(ヘルス・ケア・センター) ☎ 276-5222



生ごみ処理容器の購入費を補助します

ページID 1002998

受付期間	令和9年3月31日まで ※(土)(日)(祝)、年末年始を除く。予算に達し次第終了。同一年度内に購入されたもののみ対象。
受付場所	廃棄物対策課(第2分庁舎3階)
補助対象	コンポスト容器 1世帯2基まで 密閉型発酵容器 1世帯2基まで 電動式処理容器 1世帯1基まで
補助額	生ごみ処理容器本体価格(税抜価格)の2分の1(上限2万円) ※ボカシやチップ等の基材、発酵促進剤などは補助対象外
要件	①市内に住民登録をし、実際に居住していること ②本人が属する世帯の全ての世帯員に市税の未納がないこと ③販売店で購入した新品であるもの(中古品や個人売買は不可) ④令和8年4月1日～令和9年3月31日に購入したもの
必要書類	○領収書原本(購入者氏名、購入年月日・金額、販売店名称・所在地、購入容器の種類・型式の記載、販売店の社印等が押印されたもの) ○印鑑(スタンプ式は不可) ○振込先口座が分かるもの
問合せ	廃棄物対策課 ☎ 273-2966



市営墓地の料金や制度が変わります

ページID 1016669

墓地需要の変化に対応し、将来にわたる安定した市営墓地の維持・運営を行うため、管理料等を改定します。

管理料(令和8年4月～)

墓地・霊園	種別	改定前管理料(年額)	改定後管理料(年額)
堀口墓地	1種	1,100円	2,800円
	2種	880円	
	3種	660円	
高野墓地	1種	1,640円	4,000円
	2種	1,100円	
たかのす霊園	—	3,300円	4,400円
磯崎墓地	—	1,320円	2,900円

※経過措置として、令和8年度中に墓地を返還される予定の方は、改定前の金額となります。5月29日(金)までに環境政策課で手続きをお願いします。

墓地に関する事務手数料(令和8年10月～)

改定前	220円	→	改定後	300円
-----	------	---	-----	------

【問合せ】環境政策課 ☎ 273-2963

生前承継

高齢により墓地管理ができないなどの場合に、墓地使用権の承継が可能となります。

市外在住者の申込

市外在住者の方も市営墓地の申込が可能となります。

令和8年度市営墓地新規使用者募集

場所	区画	墓地使用料(申込時のみ)		空き区画数(3月1日現在)
		市内在住者	市外在住者	
たかのす霊園(部田野2720-1)	4㎡	600,000円	720,000円	528区画
高野墓地(高野1941)	6㎡	550,000円	660,000円	63区画
	4㎡	370,000円	444,000円	18区画

申込資格 現在市営墓地を使用していない方

※料金・制度・新規申込について等、詳しくは問い合わせください。

水道料金の基本料金分を減免します

エネルギー・食料品価格等の物価高騰を受けて、国の「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」を活用し、4月請求(3月検針)分、5月請求(4月検針)分の水道料金基本料金分を減免します。基本水量超過分の従量料金負担はあります。詳しくは、市HPでご確認ください。

問合せ 上下水道局料金サービス課 ☎ 273-0111



新たに森林の土地を所有・伐採する方へ

■森林の土地所有者移転の事後届出

森林法に基づく地域森林計画の対象となる森林の土地所有者となった日から90日以内に、取得した土地のある市に届出が必要です。

■伐採および伐採後の造林の事前届出

森林法に基づく地域森林計画の対象となる森林を伐採する場合は、90～30日前に市に届出が必要です。

問合せ 農政課 ☎ 273-0628

道路の里親になりませんか

市と共同で道路美化活動を行う「環境美化里親制度」にご協力いただける方を募集しています。また、手続きを簡略化した「LINE」アプリの活用による「ミニ里親」では、草等のゴミ袋の回収依頼を行うことができます。詳しくは市HPまたは問い合わせください。

対象 個人・法人・その他団体 ※成人 1人以上含むこと

問合せ 道路管理課 ☎ 273-1443



マイナンバーカード窓口からのお知らせ

大型連休中の4月30日(金)、5月1日(土)は窓口混雑が予想されます。マイナンバーカードに搭載されている電子証明書の更新手続きで来庁を予定している方は、WEB日時予約をすることによりスムーズに手続きできます。ぜひご利用ください。※予約無しの場合は混雑状況により受付を終了することがあります

問合せ 市民課 ☎ 212-3832



サツマイモ基腐病に注意！(植付期)

- 採取した苗は採苗後速やかに消毒をしてください。
- 切苗を購入する時は、基腐病対策が徹底されているか確認し、未消毒の場合は必ず消毒をしてください。
- 排水の悪い畑は発病しやすいため、枕畝の途中に排水溝を設置する等、排水対策を徹底しましょう。
- 生育初期から畑をよく観察し、地上部の成長に異常(葉の変色、茎の黒変等)がないか確認しましょう。

問合せ 農政課 ☎ 273-0628

ファミリーサポート協力会員募集

ファミリー・サポート・センターでは、子育て世帯の育児や高齢の方等の家事の手伝い等、生活の手助けをしてくれる方を募集しています。

■協力会員登録説明会

日時 5月13日(金) 午前10時～11時 ※申込不要

場所 市総合福祉センター

対象 市在住で20歳以上の健康な方

問合せ 市社会福祉協議会 ☎ 274-5135



電子契約サービス導入事業者向け説明会

市との契約締結に、従来の紙に加え電子契約サービスの導入を予定しています。サービスの概要と契約締結方法について、事業者向け説明会を開催します。

日時 5月20日(金) 午後2時～

場所 ふぁみりこらぼまたはオンライン (Zoom)

申込 4月24日(金)～5月13日(金)にネット申込

問合せ 契約検査課 ☎ 273-2457



道路への土砂流出について

畑・空地等から道路や側溝等に土砂が流出する事案が発生しています。道路上に流出した土砂は通行の妨げとなり、側溝等に詰まると冠水やスリップ事故の原因にもなり大変危険です。土地所有者は、土留めを設置する等土砂等の流出防止対策をお願いします。

問合せ 道路管理課 ☎ 229-2441

健康・栄養・歯科相談

日程 5月26日(金)

受付時間 午後1時30分～2時30分

場所 ヘルス・ケア・センター

対象 生活習慣病や栄養、口腔衛生の相談をしたい方

申込 ヘルス・ケア・センター

☎ 276-5222



入札参加資格審査の追加申請受付

受付期間 5月7日(金)～13日(木)

対象 新規登録、工種・業種の追加を希望する業者 ※既に名簿に登録のある業者は申請不要。申請方法は市HPをご確認ください。

有資格者名簿の有効期間 10月1日～令和9年3月31日

問合せ 契約検査課 ☎ 273-2457



張り出している樹木等を管理しましょう

私有地から樹木等が道路に張り出していると、通行に支障をきたすほか事故の原因にもなり、所有者が損害賠償責任を問われる場合があります。責任をもって適正な管理を行ってください。

問合せ 道路管理課 ☎ 273-1443



心の健康相談

日程 5月18日(木)

受付時間 午後1時30分～3時30分

場所 ヘルス・ケア・センター

対象 ひきこもりや気分が落ち込む等、心に悩みを持ち、医師の診断を受けていない本人と家族

相談員 精神保健福祉士

申込 ヘルス・ケア・センター

☎ 276-5222



農業者年金をご存知ですか？

加入要件 ▼60歳未満 国民年金の第1号被保険者で、年間60日以上農業に従事する農業者の方

▼60歳以上65歳未満 国民年金の任意加入者で、年間60日以上農業に従事する農業者の方

■安心の積み立て方式(確定拠出型)

加入者の支払った保険料は、将来自らが受給する年金に使われ、全額が社会保険料控除の対象となります。

問合せ 農業委員会事務局 ☎ 273-2512

乗り入れブロックを設置しないで下さい

乗り入れブロックやプラスチック製ステップ等を道路上に設置すると、歩行者やバイク等の転倒事故が発生する危険性があり、設置者に事故の責任が及ぶ場合があります。水たまりの原因になることもありますので、道路上に乗り入れブロック等を設置している場合は、撤去をお願いします。

問合せ 道路管理課 ☎ 229-2441



図書館インフォメーション

中央 ☎ 273-2247・那珂湊 ☎ 263-5499・佐野 ☎ 270-3811

3館共通

5月の休館日 3日(金)～5日(日)、11日(日)、18日(日)、25日(日)、28日(日)
 ※中央図書館は、5月25日(日)～6月4日(金)、蔵書点検のため休館。ブックポストへの返却は、休館中も利用できます。

わくわくバッグ 4/24(金)～各館先着50袋(那珂湊は40袋) 子ども向けの本が3冊入ったバッグを貸し出します。どんな本が入っているかはお楽しみ！

図書館HP

	日時	内容	場所
中央	4/25(土) 14:00～	かつたおはなしの会 (幼児・小学生向け)	おはなしのへや(児童室)
	4/26(日) ①11:00～ ②14:30～	子どもえいがかい「エリック・カール コレクション～はらぺこあおむし～ほか」(33分)	視聴覚室
那珂湊	4/22(金) 14:00～(30分程度)	大人のためのおはなし会 (一般向け、子ども参加可)	視聴覚室
	4/25(土) 11:00～	おはなしの会「ぼっけ。」(幼児・小学生向け)	おはなしのへや
	4/26(日) 11:00～	だっこでおはなし会 (0～2歳の親子向け)	おはなしのへや
佐野	4/21(金) 11:00～	おひざでくおはなしかい (0～2歳の親子向け)	視聴覚室
	4/25(土) 13:30～	春のおはなし会スペシャル (幼児・小学生向け)	視聴覚室

PICK UP 那珂湊 ぼくの・わたしの「この本、おすすめ！」(高校生以下)
 あなたのお気に入りの一冊や家族で読んだ本を教えてください。紹介された本は図書館で展示します(貸出可)。
 展示期間 4/24(金)～5/12(日) ※応募用紙は窓口で配布しています

消費者クイズ！ 通販は返品できて当たり前？

消費者相談窓口から

【問合せ】消費生活センター ☎ 273-2935

「初回お試し980円」の健康食品。「1回きりだし、合わなければ返品すればいい」と電話注文したあなた。しかし翌月、また同じ商品が高額な請求書と一緒に届きました。実は「定期購入」だったこの商品、返品・解約はできるのでしょうか？

A 商品到着から8日以内なら、無条件で返品できる

B 未開封のまま返品すれば解約になる

C 返品できるかどうかは、業者が決めたルール次第である

実は、返品は法律で定められた権利ではなく、事業者による「サービスの一環」。訪問販売などと違い、自ら申し込む「通信販売」には、無条件で解約できる「クーリング・オフ」制度がありません。そのため「返品不可」や「〇回の継続が必要」といった条件があればそれに従うことになり、勝手に送り返しても支払い義務は残ってしまいます。注文前に、「返品の条件」を必ず確認しましょう。どうしてもよいか困った時は、消費生活センターまたは消費者ホットライン ☎ 188 へお電話ください。

〇判機工

認知症サポーター養成講座

「認知症サポーター」とは、認知症について正しく理解し、認知症の人や家族を温かく見守り、支援する応援者です。認知症の知識を深めてみませんか？

日時 5月23日㊤ 午後2時～3時30分
場所 しあわせプラザ
定員 30人
申込 高齢福祉課 ☎ 273-1948



男女共同参画講座

■心とカラダが整う姿勢と歩き方レッスン
～なりたい自分になるために～

日時 5月29日㊤ 午前10時～11時30分
場所 ふあみりこらぼ 講師 鈴木律子氏 対象 市内に居住、通勤、通学する方
定員 20人(抽選)
託児 5人(無料、6カ月～未就学児)
申込 5月8日㊤までに電子申請
または多文化共生課 ☎ 273-2935



文化財講座ひたちなか市の歴史を訪ねて

日時 6月5日㊤ 午前9時～午後4時(午前8時50分に埋文センター集合)
場所 埋文センター、武田氏館、酒列磯前神社、湊公園、那珂湊反射炉跡等
定員 20人 ※多数の場合抽選
申込 4月30日㊤(消印有効)までに、参加希望者全員の住所・氏名・年齢・性別・電話番号を記入し、往復はがきで文化財室 ☎ 212-9077(〒312-8501 東石川 2-10-1)
※はがき1枚で2人まで申込可、結果は5月下旬に通知

ボーイスカウトとわくわく自然体験

「ボーイスカウトと遊ぼう・みんな集まれ!!」をテーマに、ここでしかできない自然体験をしませんか？
日時 5月10日㊤ 午前9時30分～正午 ※雨天中止
場所 プロンちゃんパーク(親水性中央公園)
対象 小学1～5年生
定員 40人 ※多数の場合抽選
申込 4月20日㊤までにネット申込
問合せ 青少年課 ☎ 272-5883



初心者のためのマクラメ体験教室

■ふくろうのタペストリーを作ろう！
日時 5月28日㊤ 午後1時30分～3時30分
場所 市民交流センターひたちなか・ま
定員 8人
費用 1,500円
持ち物 はさみ
申込 5月10日㊤までに市民交流センターひたちなか・ま ☎ 276-0101

楽しい初心者向けの小物作り教室

■ガラスアート、布、トールペイント等を作ろう！
日時 5月16日、30日、6月13日、27日、7月11日 全て㊤ 午後1時30分～3時30分
定員 12人 費用 4,000円(5回分、一括納入)
持ち物 水入れ、牛乳パック2個、ぼろ布、筆記用具、ビニールの敷物
場所・申込 5月10日㊤までに市民交流センターひたちなか・ま ☎ 276-0101

小学生向け理科教室 こどもエコこらぼ

日時 4月～11月の毎月第4㊤(全8回) 午後1時30分～4時
場所 ふあみりこらぼ、親水性中央公園、平磯海岸等
内容 生き物の観察等を通して環境への理解を深める
講師 県環境アドバイザー、ひたちなか理科クラブ
定員 15人程度 費用 2,000円/年
申込 齋藤 ☎ 090-3432-6296
メール: saitoh840@gmail.com

中学生理科教室 サイエンスこらぼ

日時 5月～翌2月の毎月第3㊤(全10回) 午後1時30分～4時
場所 ふあみりこらぼ
内容 実験や工作を通して科学技術に対する理解を深める
定員 15人程度 費用 500円/年
申込 岡崎 ☎ 080-9671-0028
メール: okazakitk@kje.biglobe.ne.jp

スポーツウェルネス吹矢・市毛教室

日時 第1・2・3・4㊤ 午後1時30分～4時
場所 市毛コミセン
定員 10人
費用 1,000円/月
問合せ 市毛コミセン ☎ 272-3766

絵てがみ・ペン画教室

日時 第1・3㊤ 午後2時～4時
場所 大島コミセン
費用 2,500円/月
問合せ 大島コミセン ☎ 274-1226



親子で遊ぼう「ぴよっこらぶ」

日時 5月～令和9年2月 第3㊤ 午前10時～11時 ※要予約
場所 東石川幼稚園 ☎ 274-8571、那珂湊第三幼稚園 ☎ 263-3271
対象 1歳以上の未就園児とその保護者
※申込・詳細は市HP



母子保健相談(要申込)

日程 5月11日㊤、25日㊤
受付時間 午前9時30分～11時
場所 ヘルス・ケア・センター
内容 身体計測、保健・栄養・歯科相談
対象 生後3カ月～幼児 ※電話相談は随時受付中
申込 アプリ「母子モ」から申込
問合せ 子ども家庭センター母子保健担当 ☎ 229-1157



離乳食教室(要申込)

日程 5月11日㊤ 受付時間 ①午後1時30分～45分 ②午後2時30分～45分
場所 ヘルス・ケア・センター
内容 離乳食作りの講話・試食、希望者は栄養相談
対象 4～6カ月の乳児がいる保護者
定員 各10組
申込 アプリ「母子モ」から申込
問合せ 子ども家庭センター母子保健担当 ☎ 229-1157



プレパパ・プレママ教室前期(要申込)

日時 5月25日㊤ 受付時間 午後1時30分～40分
場所 ヘルス・ケア・センター
内容 歯の健康、妊娠中の栄養、妊娠中の生活、ママと赤ちゃんの交通安全
対象 市内在住で当日16～27週の妊婦
定員 15組
申込 4月24日㊤正午～アプリ「母子モ」から申込
問合せ 子ども家庭センター母子保健担当 ☎ 229-1157



プレパパ・プレママ教室後期(要申込)

日時 5月16日㊤ 受付時間 ①午前8時50分～9時 ②午前10時30分～40分
場所 ヘルス・ケア・センター
内容 DVD上映、お風呂の入れ方実習、パパの妊婦体験
対象 市内在住で当日24～36週の妊婦(同伴者1人)
定員 各12組
申込 4月16日㊤正午～アプリ「母子モ」から申込
問合せ 子ども家庭センター母子保健担当 ☎ 229-1157



とちりのまちから
第55回笠間つつじまつり
標高143メートル、約7ヘクタールの園内には、さまざまな品種のつつじが植えられており、見頃を迎えると、山一面が真っ赤に染まります。春の笠間へぜひお越しください。
日 4月11日㊤～5月6日㊤
場 笠間市立つつじ公園
※開花状況等により入園料がかかる場合があります
(一社)笠間観光協会 ☎ 0296-72-9222

ひたちなかれんだー 4月10日～5月25日
4月 企画展「古代の砥石の産地を探す」～5/13㊤ 市埋蔵文化財調査センター
flowering 2026 ～5/31㊤ 国営ひたち海浜公園
11 土 湊線&無料ネモフィラシャトルバス ～5/6㊤㊤ 湊線阿字ヶ浦駅～国営ひたち海浜公園海浜口
18 土 Earth Day UBA! Hitachinaka2026 9:30～15:00 姥の懐マリンプール
5月 3 日 野菜と海産物の朝市 9:00～10:30 那珂湊駅1番線ホーム
10 日 ひたちなか・大洗・東海PRの日 ひたちなかフラフェスティバル 9:30～16:00 国営ひたち海浜公園
23 土 ひたちなかアドベンチャー2026春 ～5/24㊤ ジョイフル本田ニューポートひたちなか店、ファッションクルーズニューポートひたちなか店
ごみ収集日変更
燃やせないごみ(みどりの日、こどもの日、振替休日)
第1・3月曜日地区 5/4㊤⇒5/11㊤
第1・3火曜日地区 5/5㊤⇒5/12㊤
第1・3水曜日地区 5/6㊤⇒5/13㊤
資源回収(こどもの日)
第1・3火曜日地区 5/5㊤⇒5/9㊤
4月の納期限
4/30㊤ ●固定資産税・都市計画税1期

公共施設の愛称が決まりました

市では、安定的な財源の確保と持続可能な施設運営を目的として、ネーミングライツを導入します。昨年11月に公募を行い、応募内容を審査した結果、「稲田陸橋」と「親水性中央公園」の愛称が決定しました。愛称は市の発行物や市HPに使用します。

ネーミングライツってなんだろう？

ネーミングライツとは、公共施設に愛称をつける権利(命名権)です。命名権を取得した団体(ネーミングライツ・パートナー)は、命名権の対価として市にネーミングライツ料を支払うことで愛称をつけることができ、その料金は公共施設の維持管理などに活用されます。

愛称 **Astemo 稲田陸橋**
(正式名称 稲田陸橋)



Astemo



ネーミングライツ・パートナー Astemo 株式会社 佐和工場
 契約期間(愛称使用期間) 令和8年4月1日～令和13年3月31日(5年間)
 ネーミングライツ料 年額 100万円

【問合せ】 道路管理課 ☎ 273-1443

愛称 **pronちゃんパーク**
(正式名称 親水性中央公園)



pronちゃんパーク
Puron-chan Park



ネーミングライツ・パートナー 株式会社 NEXT・カワシマ
 契約期間(愛称使用期間) 令和8年4月1日～令和13年3月31日(5年間)
 ネーミングライツ料 年額 50万円

【問合せ】 公園緑地課 ☎ 273-0417

ネーミングライツ・パートナーになりませんか？

毎年5月と10月にネーミングライツ・パートナーを公募します。対象施設や条件等の詳細は、市HPからご確認ください。



▲市HP

【問合せ】 資産経営課 ☎ 273-2447

パートナーにはこんなメリットが期待されます！

- ・企業名や商品名の認知度向上
- ・地域への社会貢献と社会的責任の推進

夢 輝く子どもたち / 堀口小学校 6年 飛田 理心さん

私の空手道

私は、空手が大好きです。空手をやっていた姉や兄の姿にあこがれ、1年生の時に空手道場に入門しました。空手の稽古は楽しいことばかりではありませんが、自分の成長を感じることができると、とてもうれしいです。空手の稽古を通して、技や動き方の上達だけでなく礼儀が身に付いてきたと実感しています。個人形で全国大会と関東大会に出場しました。どちらも初戦敗退でしたが、団体形で出場した関東大会では3位に入賞することができました。団体戦として一緒に切磋琢磨してくれた勝部館本部の仲間たちや先生方に感謝しています。今年は一層稽古に励み、全ての大会で上位入賞できるようにがんばります。私の将来の夢は看護師になることです。空手を通して身に付けた体力や礼儀を生かして、患者さんに寄り添うことができる看護師を目指していきます。



ここが好き ひたちなか 新鮮な魚がたくさん獲れるところです。特にお寿司が大好きです。

ホームページ連携でらくらく検索 ページID 1000038

市HP ▶ 各記事に記載されている「ページID」を、市HPの「ページID検索」に入力して検索すると、簡単に目的のページを探すことができます。

